

# 生涯学習フェスティバル

10月11日(土)～19日(日)

## 読書の秋 BOOKFES

10月11日、読書のつどいBOOKFESがくずま～る図書室周辺で行われ、本に触れる絶好の機会となりました。

新刊や中古本をその場で購入できる出張本屋さんでは、お気に入りの1冊を選ぶ来場者の姿が見られ、謎解きゲームでは、景品のカプセルトイを目指し、多くの子どもたちが挑戦していました。

さまざまな企画を通して、子どもから大人までが本に触れることで、読書への関心を一段と高めました。



1 新刊や中古本が並んだ出張本屋さん 2 景品のカプセルトイを回す子ども 3 図書室で本を読む子どもたち

## 芸術の秋 文化団体や個人の作品展示



展示を鑑賞する来庁者

10月11日から19日までの9日間、くずま～る2階の廊下には、町内の文化団体や個人など11団体の作品が展示されました。

作品は写真や俳句、木工作品など多種多様。来庁者は所狭しと並ぶ力作に目を留めていました。

## 芸術の秋 歩いて巡る文化財ツアー



松尾芭蕉の句碑を見学する参加者

町文化財保護委員（長岡功委員長）主催の文化財ツアーが10月18日に行われ、町民21人が参加しました。

今回は町観光協会（八木寛一会長）と初共催。葛巻八幡宮や秋葉神社、宝積寺など歴史ある場所を徒歩で巡り、地域に息づく歴史や文化を身近に感じる機会になりました。

## 芸能の秋

# 第12回 葛巻町 郷土芸能発表会



1



2



3



4



5

町郷土芸能団体連絡協議会（遠藤勝広会長）が主催する第12回町郷土芸能発表会は10月12日、びっくテラスの町民まつり特設ステージで開催され、町内の芸能団体7団体が出演しました。

開会行事では遠藤会長が「地域に伝わる伝統芸能を時間の許す限り楽しんでもらいたい」とあいさつ。来賓の觸澤義美副町長は「伝統芸能を後世に受け継

ぐ取り組みに敬意を表し、大きな声援と拍手を送ってほしい」と観衆に呼び掛けました。

出演した7団体は脈々と受け継がれてきた地域色豊かな唄や踊りを披露。集まった子どもから大人までの幅広い年代の観衆は、見事な演舞の数々に惜しめない拍手を送り、葛巻の伝統ある郷土芸能の素晴らしさを改めて感じていました。

## 11月は芸術・文化推進月間

くずま～る内の  
会議室などの使用料が  
無料になります



会議室の情報はこちら

町では芸術・文化団体の活動を推進するため、公民館で貸し出している会議室などの使用料を無料（一部団体）にします。

対象となる会議室や団体など、詳しくはお問い合わせください。

図公民館 ☎65-8990



2



3



4



5

1 チャレンジ長縄跳びに挑戦する子どもたち 2 体験会でポッチャのルールを確認する参加者と講師の三浦さん 3 軽スポーツの輪投げを楽しむ子どもたち 4 ポッチャをしながら会話を弾ませる北部地区体育振興会の皆さん 5 期間中に開催された町民野球大会の一幕

## スポーツの秋



1

# 初開催 スポーツチャレンジ WEEKくずまき2025

10月5日から13日までの9日間、スポーツチャレンジWEEKくずまき2025が開催され、各所でさまざまなスポーツ活動が行われました。

期間中はラジオ体操が町内全域に放送されたり、軽スポーツ体験コーナーが社会体育館とくずま～るに設置されるなど、誰もが気軽にスポーツに取り組める企画がめじろ押し。また、1日15分の運動やウォーキングを推進するため、自身の取り組みを報告すると記念品が贈呈されるチャレンジ企画も実施され、運動意欲を促しました。チャレンジ長縄跳びには16団体99人が参加。参加者はより多い回数を跳ぼうと、声を掛け合い協力して挑戦していました。

5日、社会体育館で行わ

れたポッチャ体験教室には約40人が参加。県障がい者スポーツ協会の三浦拓朗さんを講師に、町民総合体育大会後期競技の最新目ポッチャのルールや楽しみ方を実践を交えて学びました。

6日には北部地区体育振興会のスポーツチャレンジ大会を実施。約50人が旧星野小学校体育館に集まり、ポッチャや長縄跳びを通して親睦を深めました。

町民それぞれが自分に合った形でスポーツに取り組んだ9日間は、町民たちにはつらつとした笑顔ももたらしました。